

ブドウ「巨峰」ウイルス無毒樹栽培に適した台木品種の選抜						
<p>[要約] ブドウ「巨峰」（浜崎系）ウイルス無毒樹に適した台木品種は「グロワール」である。「グロワール」台木の「巨峰」樹は果皮色や果粒肥大が良好で、糖度が高く、酸含量も低い。</p>						
長崎県果樹試験場・落葉果樹科	専門	栽培	対象	果樹類	分類	普及
平成11年度 長崎県果樹試験場業務報告						

[背景・ねらい]

ブドウ「巨峰」のウイルス無毒樹は一般的に樹勢が強く花振るいが発生し、有核粒の着粒率が低い。また、これまで長崎県のブドウ「巨峰」は台木品種に「5BB」を使用してきたが、無毒樹台木に「5BB」では樹勢が強すぎると云われている。そこで、安定多収を目的としたブドウ浜崎系「巨峰」ウイルス無毒樹に適した台木品種を選抜するために、茎頂培養法でウイルス無毒台木5品種を作出し、各台木品種接木樹の樹体特性及び果粒形質を検討した。

[成果の内容・特徴]

- ① 2年生苗木の生育は浜崎自根苗が最も悪く、次いで浜崎共台で、他は台木のわい化度が低くなるに従って、生育が旺盛である（表1）。
- ② 枝の節間長は「1202」台木樹が最も長く、他は台木のわい化度が高くなるに従って短い（表1）。
- ③ 「グロワール」台木樹は果皮色が最も良く、1粒重が重く、糖度が高く、酸含量も低い（表2）。
- ④ 以上の結果からブドウ「巨峰」（浜崎系）ウイルス無毒樹に適した台木品種は「グロワール」である。

[成果の活用面・留意点]

- ① ブドウ「巨峰」ウイルス無毒樹で活用できる。

[具体的データ]

表1 各種ウイルス無毒台木品種に緑枝接ぎしたウイルス無毒「巨峰」(浜崎系)の生育状況

台木品種名	わい <sup>2</sup> せん定 化度	せん定		植え付け時 幹径(長径) (mm)	1年後の 総枝長 (cm)	平均 節間長 (cm)	平均幹径		縦×横
		前枝長 (cm)	後枝長 (cm)				縦径 (mm)	横径 (mm)	
グロワール	5	80.1	50	4.1	1,083	9.7	11.2	8.8	98.6
SO4	4	82.6	50	4.1	1,134	9.7	11.6	8.9	103.2
5BB	3	84.4	50	4.1	1,384	10.4	13.7	10.9	149.3
3309	2	80.6	50	4.1	1,523	11.3	15.4	11.5	177.1
1202	1	82.0	50	4.1	1,576	12.0	15.5	11.7	181.4
浜崎共台		82.5	50	4.1	721	9.0	11.0	8.2	90.2
浜崎挿木苗		80.7	50	4.1	446	8.8	9.2	6.6	60.7

<sup>2</sup> 植原ブドウ園式わい化度によって表示

表2 各種ウイルス無毒台木品種に緑枝接ぎしたウイルス無毒「巨峰」(浜崎系)の果粒形質

台木品種名	わい化度 <sup>2</sup>	着粒率 <sup>3</sup>	粒数 (個)	1粒重 (g)	果梗径 (mm)	果皮色 <sup>4</sup>	糖度	酸含量 (g/100 <sup>5</sup> )
グロワール	5	35.3	20.6	12.6	4.7	9.7	18.5	0.359
SO4	4	25.6	22.9	11.1	4.6	7.8	18.3	0.417
5BB	3	24.9	21.8	11.3	5.1	7.3	18.2	0.430
3309	2	25.0	20.7	12.5	4.4	6.8	17.8	0.405
1202	1	20.1	23.3	12.5	4.7	6.9	16.7	0.428
浜崎共台		34.0	21.8	10.8	4.7	8.8	18.5	0.400
浜崎挿木苗		35.2	20.6	10.4	4.5	9.0	18.6	0.383

<sup>2</sup> 植原ブドウ園式わい化度によって表示

<sup>3</sup> 1花房120花に対する有核果粒の割合

<sup>4</sup> 黒色ブドウのカラーチャートによる

[その他]

研究課題名:ブドウウイルス無毒樹の栽培技術の確立

予算区分:県単

研究期間:平成11年度(平成7年~11年)

研究担当者:森田 昭・田中 実

既発表論文等:なし